

【日の出入り・月の出入り表】

2024年 1月

提供:国立天文台

日	日の出	南中時	高度	日の入り	月の出	月の入り	月齢 12:00	備 考
	時:分	時:分:秒	度	時:分	時:分	時:分		
1	7:24	12:24:17	33.8	17:24	22:14	10:51	18.6	元日,木星が留※2
2	7:24	12:24:45	33.9	17:25	23:09	11:16	19.6	水星が留※2
3	7:25	12:25:13	34	17:26	--:--	11:40	20.6	地球が近日点通過
4	7:25	12:25:41	34.1	17:27	0:04	12:04	21.6	下弦
5	7:25	12:26:08	34.2	17:27	1:00	12:29	22.6	
6	7:25	12:26:35	34.3	17:28	1:58	12:57	23.6	小寒※1
7	7:25	12:27:02	34.4	17:29	2:59	13:29	24.6	
8	7:25	12:27:28	34.5	17:30	4:04	14:08	25.6	
9	7:25	12:27:53	34.7	17:31	5:11	14:56	26.6	成人の日
10	7:25	12:28:18	34.8	17:32	6:18	15:54	27.6	
11	7:25	12:28:43	34.9	17:33	7:21	17:02	28.6	新月
12	7:25	12:29:06	35.1	17:33	8:16	18:15	0.1	水星が西方最大離角※5
13	7:25	12:29:30	35.3	17:34	9:02	19:30	1.1	
14	7:25	12:29:52	35.4	17:35	9:41	20:44	2.1	
15	7:25	12:30:14	35.6	17:36	10:15	21:54	3.1	
16	7:24	12:30:36	35.8	17:37	10:46	23:02	4.1	
17	7:24	12:30:56	36	17:38	11:15	--:--	5.1	
18	7:24	12:31:16	36.2	17:39	11:45	0:09	6.1	土用の入り※3、上弦
19	7:24	12:31:35	36.4	17:40	12:17	1:15	7.1	
20	7:23	12:31:54	36.6	17:41	12:52	2:21	8.1	大寒※4
21	7:23	12:32:11	36.8	17:42	13:33	3:27	9.1	
22	7:23	12:32:28	37	17:43	14:20	4:31	10.1	
23	7:22	12:32:44	37.3	17:44	15:13	5:31	11.1	
24	7:22	12:33:00	37.5	17:45	16:10	6:25	12.1	
25	7:21	12:33:14	37.7	17:46	17:10	7:11	13.1	
26	7:21	12:33:28	38	17:46	18:10	7:50	14.1	満月
27	7:20	12:33:41	38.2	17:47	19:09	8:24	15.1	天王星が留※2
28	7:20	12:33:53	38.5	17:48	20:06	8:53	16.1	
29	7:19	12:34:05	38.8	17:49	21:01	9:18	17.1	
30	7:19	12:34:15	39	17:50	21:56	9:43	18.1	
31	7:18	12:34:25	39.3	17:51	22:50	10:06	19.1	

* 佐世保市(東経129° 43', 北緯33° 10')を基準に計算しています。出入り時刻は地平線での時刻とお考えください。

* 月の出、月の入りが起こらない日があります。月齢は12時で計算しています。

※1 二十四節気の一つ 意味:寒の入りで、寒気が増してくる。

※2 惑星は、通常天球上の恒星の中を西から東へとゆっくり移動(順行)していきように見えますが、時に東から西へ移動(逆行)することがあります。その移動の方向が変わる瞬間を「留」と言います。その後、再び西から東へ移動するようになる瞬間にも「留」となります。

※3 土用:四立(立春・立夏・立秋・立冬)のおよそ18日前をいう。最終日が四立の前の日・節分になる。

※4 二十四節気の一つ 意味:冷気が極まって、最も寒さがつのる。

※5 最大離角は、地球から見た太陽と内惑星(水星、金星)との角距離が最大となる瞬間です。地球から見て内惑星が太陽の東側にあるときを東方最大離角(とうほうさいだいいりかく)、太陽の西側にあるときを西方最大離角(せいほうさいだいいりかく)といいます。東方最大離角のころは夕方西の空、西方最大離角のころは明け方東の空にあり、観望の好機となります。